

CONTENTS

1. Recommend books おすすめ図書
2. News①
3. News②
4. Library Navi
5. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

開館カレンダー	8月							9月							
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
							1				1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12		
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19		
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26		
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30					
30	31														

■ 9:00-21:00 ■ 9:00-17:00 ■ 休館日

1. Recommend books おすすめ図書

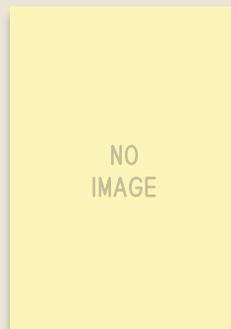
元田 良孝 先生（総合政策学部） 紹介図書

『日本史の謎は「地形」で解ける』 竹村公太郎著

歴史を土木工学の視点でとらえたユニークな図書を紹介します。著者の竹村さんは私の役所時代の元上司で国土交通省河川局長も務められた方ですが、歴史学者ではありません。竹村さんは豊富な河川、気象等理工学系の知識を駆使して、歴史の流れを解説する書を著しました。

素人が歴史に挑戦するという一見無謀な試みですが、中々説得力があります。例えば江戸城の表門はどこか、といわれると誰も答えられませんが、著者は半蔵門であるとしています。その理由は、江戸城が開城した頃は周囲を海に囲まれており、半蔵門のある西側だけが陸地とつながっていたとし、他の門は橋構造であるのに対し半蔵門だけが盛土構造と違うことをあげています。また、家康が京都のある関西でなく関東に幕府を設けた理由を森林資源の有無で説明しています。すなわち当時の関西は人口が集中し、主要なエネルギー資源であった木材を消費したため禿山だらけになっていました。このため発展性を考え森林資源の豊富であった関東に移り住んだというものです。

今までの歴史は古文書資料等の解読の積み重ねで説明がされてきましたが、竹村さんは地形や気象の変遷から解き明かそうとしています。推論が多く歴史的に認められるものかどうかは分かりませんが、歴史に新たな視点を与えたことは間違いなく、高く評価したいと思います。読み物として読んでも面白い1冊だと思います。



PHP研究所
(2013年10月発行)
請求記号 210.04:夕
所在 3F開架

2. News ①

6月19日(金)、盛岡市内の書店にて選書ツアーを行いました。

「選書ツアー」とは、図書館に置きたい本を、学生が書店で直接選べる企画です。

当日は10名の学生が集まり、思い思いに選書をしていただきました。

参加した学生からは、『書店で直接選ぶことで、自分の興味のある分野だけでなく、色々な分野の本に触れることができよかった』、『選書しているうちに読みたい本がどんどん見つかった』、『他のみんなが選んだ本もバラエティが豊かでおもしろそうだった』等の感想が寄せられ、みなさん選書ツアーを満喫されていたようでした。

選書ツアーに行ってきました！



選ばれた本は本当にバラエティ豊かです！8月中旬頃より、学生たちのPOPとともに多目的スペースの企画コーナーで展示します。ぜひご利用ください(^^)



LA企画「あの先生の好きな本は？」

7月21日より、LA(ライブラリー・アテンダント)による企画「あの先生の好きな本は？」の展示を行っています。

各学部等の先生方にご協力いただき、好きな本、学生に紹介したい本のレビューを書いていただきました。

先生の研究分野に関連するものから、子どものころから好きだった本、小説や短編集、ノンフィクションやハウツー本まで、実に様々なジャンルの本が、それぞれ魅力的な文章で紹介されています。

レビューを読んでいると、どの本にも興味がわいてきます。普段自分では選ばないような良書に出会えるチャンスかもしれません。ぜひご覧ください！



展示場所:
風のモント前
掲示板

ご紹介いただいた本は
貸出しも行っていきます。

※一部、絶版により入手できなかったものもあります。詳しくは蔵書検索システムでご確認いただくか、カウンターにお問合せください。



レビューの縮小版も配布しています。
ぜひお手に取ってご覧ください。

夏休みの長期貸出 実施中です

対象者 : 学生、院生
実施期間 : 9/14まで
返却期限 : 10/1
貸出冊数 : 10冊

夏休みは時間がたっぷりあります。
本をたくさん読んで読書記録をつけてみるのもおすすめです。

ライブラリーバッグ
も配布しています。
ぜひご活用ください！



5. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

こんにちは。新規LA2年の新沼です！今回はカウンター横に設置してある、ミニ企画展示について紹介したいと思います。7月前半のテーマは「あなたの彦星様・織姫様は誰？恋に関する本」、「クジラの彼」、「四畳半神話体系」など私がお薦めする計4冊の本を展示させていただきました。ミニ企画展示は、スペースが小規模なことと展示期間が短期であることで、LA個人が比較的自由に自分の好きなコーナーを作り上げることができる点が魅力であると思っています。ただ、コーナーがあまり目立たないことで存在に気付いてもらえないこともあります…(笑)図書館に来た際には、ぜひカウンター横にも目を留めてみては？(看護学部 新沼)

ミニ企画展示は、月に2回程の
スパンで入れ替えを行っています。
ぜひカウンター横をのぞいて
みてください(^^)



LAのおすすめ

総合政策学部2年の藤原です。

今回は、6月24日に行われたビブリアバトルの紹介をさせていただきます。

ビブリアバトルとは、5分で本の魅力をプレゼンし、プレゼンターの中で誰の本が一番読みたくなったかを多数決で決めるものです。

それぞれのプレゼンを楽しみ、プレゼンされた本が読みたくなる企画です。

私は今回、人前で話すことに慣れようと思い、プレゼンターとして参加しました。本のどこを紹介すれば、読みたい、と思ってくれるのかを考えながら話しました。

改めて考えると、本の魅力はたくさんあり、まとめるのが難しかったです。また、他のプレゼンターが自分とはまったく違うプレゼンをしていたのも面白かったです。他のプレゼンターのよいところを取り入れてまた参加してみたいと思いました。

皆さんも是非、ビブリアバトルを楽しんでください！



図書館だより
8・9月号(第55号)
(平成27年8月1日発行)

編集・発行
岩手県立大学
教育研究支援室図書グループ

TEL : 019-694-2070
FAX : 019-694-2071